

主な学校行事

(令和4年4月15日時点)

	月	主な学校行事
一学期	4月	始業式 入学式 定期健康診断 保護者会 1年生を迎える会 学校公開 PTA 総会(書面) 全国学力調査
	5月	全校遠足 教育実習 都学力調査
	6月	読書月間 家庭訪問 移動教室 社会科見学 体力テスト 水泳指導始 保護者会 薬物乱用防止教室 都学力調査
	7月	保護者会 セーフティ教室 校外学習 集団下校訓練 終業式 水泳指導終
二学期	8月	始業式 引き取り訓練・避難所開設訓練
	9月	運動会
	10月	マラソン月間 小中合同音楽会 就学時健康診断 校外学習 開校記念日
	11月	展覧会 マラソン大会 青梅市音楽会 道徳授業地区公開 保護者会
三学期	12月	社会科見学 終業式
	1月	始業式 なわとび月間 七小オリンピック 青梅市造形作品展
	2月	読書月間 新入学児童保護者会 校内学力テスト週間 授業参観・保護者会
	3月	6年生を送る会 卒業式 修了式

学校の沿革の概要

明 6. 5.	玄溪学舎(黒沢学校)創立	昭 54. 7.	プール新設
明 6. 6.	富岡学舎(富岡学校)創立	昭 55. 4.	14代校長 北田長治就任
明 6.11.	小曾木学舎(博文学校)創立	昭 58. 2.	青梅市教育委員会研究協力校(特別活動)
大 15. 4.	3校を統合して小曾木尋常高等小学校と改称 東西両分校を設置	昭 59. 4.	15代校長 村山美春就任
大 15. 4.	初代校長 村山為輔就任	昭 63. 4.	16代校長 山本一臣就任
昭 2.10.31	校舎落成、中央、富岡、黒沢は新校舎に移転 この日を開校記念日とする。校章制定	平 3. 4.	17代校長 後藤史郎就任
昭 4. 4.	2代校長 小峰薫就任	平 7. 4.	18代校長 柘山久雄就任
昭 8.11.	3代校長 浜中雄一就任	平 7~8	青梅市教育委員会研究協力校(環境教育)
昭 16. 4.	東京府西多摩郡小曾木国民学校と校名変更	平 7.10.11	名称表示を青梅市立第七小学校と変更
昭 17. 5.	4代校長 岡野栄一就任	平 13. 4.	19代校長 高橋 渥就任
昭 20. 8.	5代校長 杉田良緒就任	平 16. 4.	20代校長 上里良彦就任
昭 22. 4.	東京都西多摩郡小曾木村立小曾木小学校と校名変更	平 17. 3.	「子どもいきいき学校づくり」でみどりの国(学校園)改修
昭 26. 9.	6代校長 鈴木陸之助就任	平 17~18	青梅市教育委員会研究指定校(国語他)
昭 28. 7.	校歌制定 作詞杉井友行 作曲田中準	平 19.7~9	校舎耐震工事
昭 30. 4.	青梅市立第七小学校と校名変更	平 20. 4.	21代校長 斎藤 讓就任
昭 32. 4.	7代校長 榎本直亮就任	平 22. 6. 23	夕やけランド「おそき」(放課後子ども教室)開始
昭 35. 4.	8代校長 大野一治就任	平 23. 2. 18	青梅市小・中一貫教育推進モデル校研究発表
昭 37. 4.	9代校長 畑治就任	平 24. 4.	22代校長 須崎 和英就任
昭 37. 9.	東、西両分校を廃止し本校に統合	平 24. 8.	普通教室・音楽室空調機(エアコン)設置
昭 40. 4.	10代校長 木崎英三就任	平 25~26	学校と図書館の連携推進モデル校
昭 45. 4.	11代校長 下田寿二就任	平 25.11.2	創立140周年記念行事 郷土資料室開設
昭 46. 5.	屋内体育館完成	平 27.4.1	23代校長 中嶋 太就任
昭 47. 4.	12代校長 沢辺寿一就任	平 28.10.28	青梅市教育委員会研究指定校 研究発表会
昭 49. 2.	新校舎完成	平 30.4.1	24代校長 実森 浩明 就任
昭 49. 6.	新校舎へ移転	令 2.~3	小学校動物飼育推進校
昭 49. 11.	新校舎落成式 創立100周年記念式挙	令 3.4.1	25代校長 森田 哲生 就任
昭 51. 4.	13代校長 青木 茂就任	令 5	創立150周年記念行事(予定)



令和4年度 学校要覧

青梅市立第七小学校



校長 森田 哲生 副校長 野田 喜嗣 PTA会長 安藤 祐二郎

【学校教育目標】

自ら考え正しく判断し、行動できる心身ともに健康な子どもを育成する

○仲良く助け合う子(豊かな心) ○進んで学習する子(確かな学力) ○じょうぶな体をもつ子(健やかな体)

校歌

杉井友行 作詞
田中準 作曲
鈴木憲夫 編曲

常磐木の 緑いやます
多摩の西 学びの園生
大いなる 希望に燃えて
新しき世に はばたくわれら
楽しきついで 第七小学校

勤勞の たかきしるるべに
歌声も 若やぎひびく
輝ける 理想に生きて
新しき世に はばたくわれら
楽しきついで 第七小学校

清らなる 多摩のあしたに
白き鳩 舞いたゆたえば
すこやかに 雄々しく強く
新しき世に はばたくわれら
楽しきついで 第七小学校

「おそき」の学校 Well-being (ウェルビーイング) な学校

①思いやる…自分も他人も ②創造する…自由に自力で ③共生する…誰とも何とも

〒198-0003 東京都青梅市小曾木 3-1880-1

TEL 0428-74-5304 FAX 0428-74-4738

交通：JR青梅線 東青梅駅下車 北口：都バス成木循環(小曾木回り・岩井堂行)「青梅第七小学校」下車
北口：西武バス飯能駅南口行「青梅第七小学校」下車
西武池袋線 飯能駅下車 南口：西武バス東青梅駅行「青梅第七小学校」下車



七小マスコットキャラクター「ななりん」

【学校教育目標】

自ら考え、正しく判断し、行動できる心身ともに健康な子どもを育成する

目指す学校像

『おそき』の学校 Well-being (ウェルビーイング) な学校

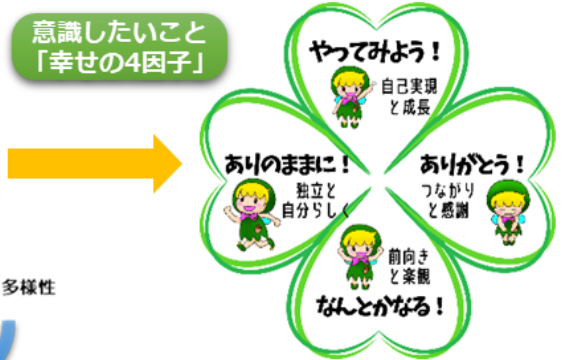
キーワード
「おそき」
お 思いやる…自分も他人も
そ 創造する…自由に自力で
き 共生する…誰とも何とも

3つの力
⇒自己肯定感
⇒主体性
⇒多様性

Well(良い) + Being(状態、存在)
= Well-being
(心身ともに健康で、幸せな感情が持続的である状態)

目指す子ども像
これからの社会を強く、
しなやかに生きていく力
(資質・能力)を持った子

育てたい
3つの力



- 【自己肯定感】**
・ありのままの自分を認める (自分は自分のままでいい)
・自分の「強み」を見つける
・レジリエンス(逆境や困難に負けない力)
- 【主体性】**
・≠自主性 ≠素直
・言われたからやる⇒納得したからやる
・学習目標も自分で決める
- 【多様性】**
・相手の多様性を認める。(国際、インクルーシブ、LGBT、SDGs...)
・多様な見方、考え方ができる。
・情報活用能力、情報リテラシー

お「思いやり」、そ「創造する」、き「共生する」をキーワードとし、子供たちに「自己肯定感」、「主体性」、「多様性」の3つの力を付けることに繋がっているかを、本校の全ての教育活動に当てはめながら、展開していく。

本年度の重点

【豊かな心の育成】
～仲良く助け合う子～

- 人権教育・心の教育の推進
・自他ともに大切に思える取組の推進
- 異年齢集団での活動の充実
・清掃や集会、学校行事などでの異年齢集団(たてわり班)による活動や交流活動の充実
- 道徳教育の充実・推進
- ボランティア活動の充実
- 社会情緒的スキル(非認知能力)の向上

【確かな学力の向上】
～進んで学習する子～

- 学習意欲向上 (主体的な学び)
- 基礎学力の向上 (学びの個別最適化)
・校内学力テスト、漢検、数検の実施
- 思考力・判断力・表現力の向上 (対話的な学び、学びの協働化)
- ICT活用 (GIGAスクール構想)の推進
・「教具から文具」へ
・家庭学習での利活用
- 情報リテラシー教育の推進 (デジタル・シティズンシップ教育)の推進
・発達段階に合わせた指導の充実
- 言語活動の充実 ●校内研究の充実
・国語科・算数科における校内研究の充実と全学年による授業研究の実施

【健やかな体の育成】
～丈夫な体を持つ子～

- 健康・体力づくりの推進
・サーキットトレーニング、体力アップカード、マラソン・縄跳び月間等による日常的な体力づくりによる体力の維持と向上
- 命を守る教育の推進
- 特別支援教育の推進
- オリンピック・パラリンピックレガシー教育の推進
- 新しい生活様式への対応

目指す教師像

- 【チーム七小の確立】
～とらわれない、おそれない、あきらめない～
- 常に自らの指導観をバージョンアップし、柔軟にあり方を振り返りながら、子供たちに寄り添える教師
 - 危機管理能力の向上
 - 情報共有の徹底
 - 保護者との連携
・保護者の思いに寄り添いながら、子供を主語にした連携の推進
 - 校務分掌の効率化・活性化
 - 教職員の働き方改革の推進
・業務の効率化、ICTの効果的活用
・教職員が自身と向き合う時間の確保
 - 心理的安全性が保たれた教職員集団の構築
・同僚性、互いの信頼関係の維持・変化や変容を恐れない姿勢
 - 持続可能な教育活動及び校務に向けた組織開発の推進
・ワークライフバランスの推進

教えるから学ぶ、
任せるから委ねる、
まとめるから繋ぐ。



地域との繋がり

- 【学校と地域の新しい関係づくりの推進】
～地域の風が行きかう学校～
- 地域に根ざした教育の充実
・地域の豊かな自然環境や産業・文化等を対象とした学習の充実
・「青梅学」の推進
・地域人材を活用した学習、地域に根ざした体験活動の充実
・郷土資料室「いろいろ庵」のさらなる充実と活用
 - 地域環境・人材の活用 環境教育の推進
・植栽・飼育活動の充実(ヤマメ、ウサギ、カイコ、稲作等)
・「みどりの国」「ピオトープ」「うさぎ広場」等の整備
・地域素材の教材化を推進
 - コミュニティ・スクールの推進
・市内小学校初のコミュニティ・スクールの推進
・令和5年度の150周年記念事業を通じた、「地域の風が行きかう学校」づくりの推進
 - 小中連携の推進
・合同研究会、合同音楽会・避難訓練等の実施



教職員

職種	担任等	氏名	校務分掌等
校長	経営	森田 哲生	学校経営
副校長	経営	野田 喜嗣	学校経営
学校経営補佐	経営		学校経営
教諭	1年1組		特別活動主任
主幹教諭	2年1組		教務主任
教諭	3年1組		生活指導部
教諭	4年1組		体育行事委員長
主任教諭	5年1組		生活指導主任
主幹教諭	6年1組		研究主任
指導教諭	国・外語		学芸行事委員長
教諭	音楽・外国語活動・書写		ICT推進委員長
主任養護教諭	保健	健	保健主任・特支コーディネーター
主任教諭	ひまわり教室		(巡回指導教員)
非常勤教員	理科		

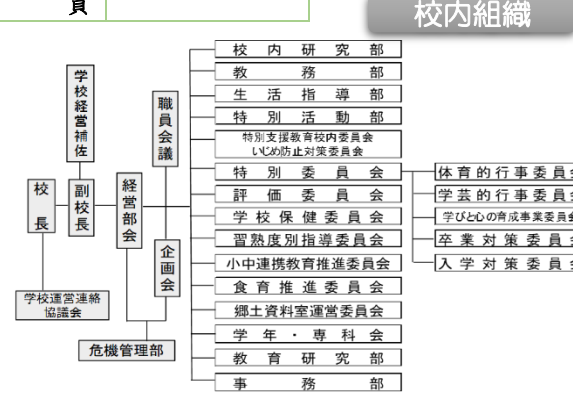
学校医

職種	担任等	氏名
講師	書写	
主事	都事務	
主事	市事務	
主事	市業務	
配膳員	給食	
	特別支援教室専門員	
	スクール・サポート・スタッフ	
	学校図書館司書	
	ICT支援員	
	学校教育活動支援員	
	学校教育活動支援員	
	スクールカウンセラー	
	管理員	
	管理員	

児童数・学級数

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
男子	9	1	6	2	3	4	25
女子	2	4	5	7	7	4	29
計	11	5	11	9	10	8	54

校内研究
自ら考え、みんなで学ぶ子供の育成
～付けた力をもとに、分かる、できる、楽しいを実感し、共に学び高め合える国語・算数の授業づくり～



校内組織